

事業概要シート

施策	1601	観光交流のまちづくり	≪≫の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く	
事業名	野岳湖周辺イベント関連事業	拡充	予算額	2,024 千円
事業期間	平成7年	～	≪≫	2,732 千円
根拠法令 要綱等	大村市裏見の滝自然花苑条例	財 源 内 訳	国庫支出金	957 千円
			県支出金	0 千円
			地方債	0 千円
			その他	280 千円
			一般財源	787 千円

【事業の目的・概要・対象】

【事業の目的】

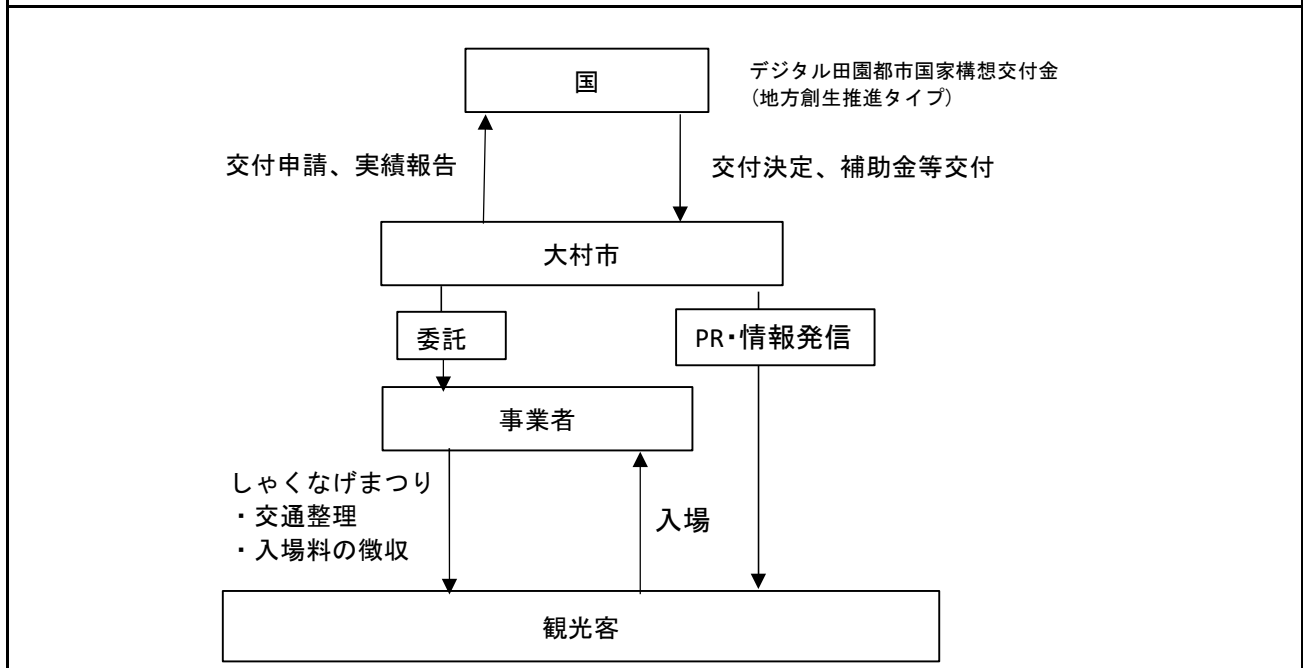
野岳湖周辺の観光資源を活かし活動している地元団体（裏見の滝公園管理委員会）が主催するまつり期間中の来場者の利便性を高める。

【事業概要】

しゃくなげまつり期間中（3月下旬から4月下旬）に交通整理、入場料の徴収の委託業務を行う。

【対象】

観光客、事業者



【背景】

本市には、交通アクセスの利便性が良いものの、長崎市や佐世保市など全国的に知名度が高い観光地に挟まれていることもあり、観光客の滞在時間が短く、いわゆる「素通りのまち」となっているという課題があることから、本事業に取り組む必要がある。

担当課	産業振興部観光振興課	課長	富永 彰
担当者	富永 隆太、西 圭次郎	問合せ先	0957-53-4111（内線242）

事業概要シート

【活動指標】

指標名			単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	イベント開催日数（しゃくなげまつり）	計画値	日	32	34	32	32	32
②		計画値						

【成果指標】

指標名			単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	（市内全体）観光客延べ数	計画値	千人	1,985	2,494	2,600	2,705	2,760
②		計画値						

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	合計
事業費	1,493	1,518	2,732	2,024	2,024	1,518	11,309
国庫支出金	0	0	816	957	815	0	2,588
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	765	880	246	280	280	880	3,331
一般財源	728	638	1,670	787	929	638	5,390
人件費	1,203	377	569	569	569	569	3,854
職員(人)	0.16人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0
時間外勤務(h)	20h	6.5h	10.0h	10.0h	10.0h	10.0h	66
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0
フルコスト	2,696	1,895	3,301	2,593	2,593	2,087	15,163

妥当性 (市の関与)	本事業は観光客の誘客促進を図り、地域を活性化させる事業であるため、市が関与することが妥当である。
有効性 (施策貢献度)	自然等を活かした滞在型観光の推進は、「観光交流都市づくり計画」の基本方針に基づくものであり、観光振興の施策の一つとして効果が高い。
効率性 (コスト)	大村市は花のまちとしても知られ、しゃくなげまつり期間は例年多くの観光客が訪れるため、本市の観光客増加及び観光消費額の増額に繋がる本イベントの開催は妥当である。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価者のとおり